# 平成21年度第2回放送番組審議会

## ■平成 21 年度放送番組審議会委員

会 長 : 金子 春生 様

副会長 : 峰岸 忠雄 様

委員: 谷代 美保子 様

委員: 八木大様

委員: 石垣憲様

委員: 関根 忠雄 様

委員: 牛山 清志 様

委員:棚橋乾様

委員: 小林 宏道 様

委員:渡邊剛様

### ■審議会の開催状況

●平成 21 年度第 2 回放送番組審議会

日 時 : 平成 22 年 3 月 10 日(水) 午後 2 時~4 時

会場: パルテノン多摩 第2・第3会議室

出席委員(敬称略)

金子春生、峯岸忠雄、谷代美保子、石垣憲、関根忠雄、小林宏道、(以上6名)

# ■議事

### ●説明事項

- (1) 平成 21 年度の主な活動実績について
- (2) 平成 22 年度の活動計画 (案) について
- (3) TTV-NOW 及びスクール通信の放送実績について
- (4) テレビサービスの加入状況について

#### ●審議事項

(1) ダイジェスト版ビデオの視聴

TTV-NOW、スクール通信、TAMA の元気印、

TAMA のまちネタ

ドキュメンタリー番組「クリスマスプレゼント

### ●委員意見

- ・TTV-NOW のアーカイブの話は是非進めて欲しい。今はインターネットで簡単に動画を見られるようになっている。TTV-NOW 等もそういったことを進めることは、視聴者の関心を高めるいい効果になると思う。ダイジェスト版みたいな形でいいと思うので進めていただきたい。またコンテンツの充実を図ることも必要だと思うが、それについては今の情報のようなタイムリーなものとドキュメントのような資料的に残せるものがあるといいと思う。多摩についての今の情報と、知られていないものを掘り起こすなど、シリーズ化したりするとアーカイブ化する時にボリューム化してたまっていくとそれはそれで充実度が増すと思う。地上波の放送は商業的一辺倒に感じてしまうが、地域で作る番組作りは資料的なものもあってもいいと思うしむしろ望ましいと思う。
- ・ 昔からの伝統という意味で、地域のどんど焼きや多摩そば作りなど、若い世代に伝えなければ行けないものを、映像として資料的に残していくなどし、また子供たちがそれらにボランテイアとして出て行く様子を伝えていってほしいと思う。
- ・ 伝承というのは補うという意味で魅力あるものだとおもう。
- ・ ドキュメンタリー番組の「野翁」と「クリスマスプレゼント」は地域やイベントの背景がわかるので、そういった番組を制作していただけるのはありがたい。
- ・TTV-NOW の制作にあたって、日頃から制作部のスタッフの取材への姿勢が一生懸命ですばらしいと思う。放送の時も、MC のコメントも感心して見ている。是非これからも続けていってほしいと思う。これからは放送の中で地域の情報をどう伝えていくのか、住民からの依頼を、例えば、町内会や自治会、団地管理組合との更なる情報交換を考えていけないか。営業の方も日頃からそういう所への折衝があると思うので、制作の方だけではなく、営業の方も情報を得ていく方向でいったらいいと思う。地域の情報も、今こういうものが開催されています等、現在進行形の情報を流せないか。新住民に向けても多摩の歴史等を放送できないか。高齢者も様々な講座を開いている。そういうものを取材して欲しい。先月、稲城市の戦没者追悼式を放送していたが、なんでこの時期にそのイベントが開催したのかという理由も一緒に伝えてほしい。また確定申告について、2月と3月の放送内容を変更できないか。
- ・地域問題情報を細かく放送することは大変だと思うが、それなりの価値は出ると思う。
- ・ 負担になるようなことばかりで申し訳ないが、お考えいただければと思う。絆の基礎になるそうなものをピックアップして放送していただきたい。

・ モニターアンケートを見て、商品力に値するものについては映像、音声、ナレーションになると思うが、これからの多摩テレビを考えるとこの辺を検討していけば商品力が上がると思う。営業力というのは、情報を集める場所だと思う。情報量というのは結果マスコミということで、逆を言えば口コミだと思う。マスコミをどのようにするかということなのですが大切な事だと思う。

今日、番組を色々見せていただいたが構成等は素晴らしいと思う。 これから地域住民に浸透していくためには商品力を高めてほしいと思う。

- ・ 私たちの意見を全て聞くということは簡単なようで難しい。ここの場所でいろんな意見を参考に番組を通して発信してほしい。NHK の朝ドラの時間帯が変わったが、それによって見られなくなった方もいると思う。しかしそれは調べてみなければわからない。しかしごくわずかななんでもないような変化が商品力に影響してくる。時間がずれただけでも、見る人が少なくなるということも見極めなければならない。
- ・ 多摩テレビのキャラクターはあるのか。全国的にもキャラクターが流行っている。親しみやすいことは大切。興味のわくようなことがあると親しみがわくので、そういうものがあることも大切なのではないか。多摩テレビのキャラクターがイベントにキティちゃんと参加するなどがあるといいと思う。身近なキティちゃんに対抗して、ちょっとしたイベントの時にそういったものがあると和むと思う。1年に1度程度、公開イベントみたいな形で、多摩テレビがイベントを開催したりブースなどで商品の良さをうたっていく、そういうところにキャラクターやキャスターが参加し交流していく、そんな多摩テレビであったらいいなと思う。
- ・ 映像を扱う事業としては、ビデオキャラクターを考えてはどうか。キャラクターは費用 もかかるので、映像で作ると本来の業務にも差しさわりが少ないのではないか。
- ・ デザインがあればグッズ収入等にも繋がるので有効だと思う。キャラクターは多いぶん には困るという事はないと思うので、キャラクターがいっぱい集まってオリジナリティあ ふれるのはいいと思う。
- ・ キャスターのスタジオセットの背景にキャラを置くなどはどうか。今のスタジオセット は少しバックが寂しいので、そういったものを置くことは見ている側にもとてもいいと思 う。
- ・ 引き続きアナログテレビで見たいという方に対しても、もう少し公の論調でわかってい

ただくことが必要だと思う。デジタル化後の CATV は、映像記録の方法等をきちんと説明 する努力が必要だと思う。きちんと説明していけば顧客も増えるのではないか。

- ・いつも感心しているが、情報をきちんとキャッチしていると思う。これからも頑張っていただきたい。元気印でも他のサークルでも、高齢者の活躍は他の高齢者の肩にも励みになると思う。不審者情報については、自転車を盗む人が多いのでびっくりしている。警察官が道で自転車の方に対して職務質問をする姿をよくみかけ、今までは止められて大変だと思っていたが、このように自転車盗が多いとせざるをえないと思う。また、多摩テレビの話対応の親切さに助かったことがある。パソコンの立ち上げができなかった時、大変感じよく対応していただいた。守備範囲じゃないと思われる事柄にも対応してくれた。そういった姿勢は大事だと思う。
- ・  $111 \cosh 2112 \cosh の利用の仕方が本格的になっていると思うが、<math>111 \cosh 0$ では再放送をやらず $112 \cosh 0$ 利用で再放送してはどうか。そうすることによって裏チャンネルが生きるのではないかと思う。
- ・ コンテンツの話ですが、イベント情報などもスタッフだけでの収集は大変だと思うので、 自治体や大学、地域から場を設けて抽出していく機会も必要なのではないか。売り込んで くる情報だけでなく、口コミの口をいかしてほしいと思う。外部の人たちとの協力体制が あればおもしろいと思う。

以上